



毎年メーデーで訴える争議団



厚労省、国交省、防衛省に要請



4年間、毎週続けた三井門前での訴え



正門前抗議集会

思想差別

人権侵害

闘いのあゆみ

職場の民主化へ大きな一歩

三井造船争議を支援する玉野の会 代表 萱 栄次

数十年にもおよぶ長い長い道のり、12名の争議団のみなさま、本当にごくろうさまでした。今回の勝利解決、心よりお慶び申し上げますとともに不屈の闘いに深く敬意を表します。

また、「三井造船の人権侵害をやめさせる支援共闘会議」をはじめ県内各地、さらには全国から多くの方々の支援・お力添えをいただきましたことに、地元の会として厚く御礼を申し上げます。次第です。

思えば、長年にわたる不当な人権侵害、昇給・昇格差別や隔離部屋など非人間的な扱いや周囲の偏見の目に、当事者・ご家族のみなさまの苦しみは筆舌に尽くし難いものであったと思います。

しかし、今やっと長年の暗闇を抜け、明るい視界が広がってきました。多くの仲間「職場

の民主化」への大きな一歩・礎（いしずえ）を築られました。「正義は必ずや勝利する」ことを私たちに教えてくださいました。

みなさまの粘り強い闘いの結晶を教訓として今後に生かしていくことを誓い、重ねて、祝意と感謝を申し上げ、関係者みなさまのますますのご活躍を祈念するものです。



株主総会出席、三井本社前にてビラ配布



岡山労働局、人権侵害、サービス残業等呈正要請



厚労省交渉—アスベスト被害、偽装請負、派遣労働、労働災害追及



防衛省交渉—民間労働者の戦地派遣、情報保全隊スパイ活動追及